

新舞子マリンパーク魚釣り施設 “釣り教室ダヨリ（12月1日）”

“こんな魚が釣れました”



<チンタ・室ダイ>



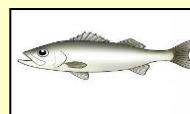
<カサゴ>



<アイナメ>



<クジメ>



<セイゴ>



<キス>



<カワハギ>



<ツバス・ハマチ>ルアー



<サゴシ・サワラ>ルアー



<フグ>



“ヤッター!! 全員釣果?”

風も無く、青空の広がる新舞子マリンパーク・魚釣り施設で、12月1日（日）“熱田神宮ボーイスカウト（カブスカウト）16名“が、海の釣りに挑戦しました。レクチャーI・投入練習に続き、いよいよ釣り堤防での実釣。投入開始早々から、小型のカサゴが釣れ上がり、続いてクジメ・セイゴと次々に釣れ、釣り堤防上は小学生の黄色い歓声に四六時中包まれていました。休憩中、テントの前を通り過ぎて行くルアーマンたちが、40～50cmほどの魚を持って帰られるところに遭遇しました。「イワシの大群を追って、サゴシ・ツバスが湾奥まで入ってきます。釣れるのは、開園してからの1～2時間だけですが、その間は入れ食いです」と言っておられました。「この状況は、まだまだ続きそうです。」と公園管理者も。

12時までの実釣では、参加者全員が（海藻を含み？）何かを釣り上げ、「釣り教室」は無事終了しました。



[レクチャー]



[集合写真]



[投入練習]



今年の「釣り教室」も、12月7日（土）の1回を残すのみとなりました。来年は、講師の指導レベルの向上と共に、参加者が更に満足を得られる「釣り教室」の開催に尽力する予定です。既にお知らせいたしましたように、来年は4月25日（土）からスタートの予定です。来年度も宜しく願い申し上げます。